

2021年度入学者選抜(2021年4月入学)について(第3報)

京都文教大学ならびに京都文教短期大学における「2021年度入学者選抜」については、下記のとおり予定しています。入試日程など詳細につきましては、改めて公表致します。

記

①「AO入試」(総合型選抜)について

現行「AO入試」の枠組みを踏襲し、各学科のアドミッションポリシーの特色に応じた選抜を行います。

②「推薦入試」(学校推薦型選抜)および「一般入試」(一般選抜)について【更新】

現行入試の枠組みを踏襲して実施しますが、新たに以下の2点を追加します。

(1)「思考力・判断力」を評価するため、「国語」の試験問題に、以下のような問題を1問以上設けることを検討しています。なお、記述式の回答による問題は設けません。

- 選択式回答(マーク式)により、主に思考力等を問う問題
- 2つ以上の資料を読み解き、答えを選択する問題
- 択一ではなく正しい選択肢を全て選べた場合に正解となる問題

(2)「主体性・多様性・協働性」を評価するための「加点制度」を導入します。志願者のこれまでの主体的な活動や実績を、アドミッションポリシーとの整合性の観点から評価します。

「加点制度」は以下の方向性で検討しており、「入学試験要項」(2020年度発行)にて詳細を公表する予定です。

- 加点制度の利用は任意とし、希望する者のみ申請することとする
- 加点幅は若干の点数とし、学科試験の結果を重視する

③「大学入学共通テスト」の扱いについて【更新】

【短大】現行の「大学入試センター試験利用入試」に代わり、「大学入学共通テスト利用入試」を実施します。

【大学】現行の「大学入試センター試験」の扱いと同様に、「大学入学共通テスト」を利用した入試は実施しません。

④「英語4技能評価」について

「知識・技能」の評価手法として、現行入試と同様の活用方法を用います。

⑤調査書の扱いについて

全ての入試制度において、現行入試と同様に扱います。また、入学後の修学支援の参考資料として活用します。

⑥「eポートフォリオ」について

「JAPAN e-Portfolio」等のeポートフォリオのデータは、当面の間、合否判定の点数としては利用しません。

※上記予告に関しては、今後選抜方法の見直し等により変更が生じる場合があります。選抜方法の詳細については、本学入試サイトや2020年度に発行する「入学試験要項」等で必ずご確認ください。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

受験者の方: 京都文教大学・短期大学アドミッションオフィス TEL:0774-25-2492

報道関係の方: 京都文教大学・短期大学入試広報課 TEL:0774-25-2488